学校だより

つちのこ

令和８年５月７日
長崎市立土井首小学校
校　長　　小柳　暁

おりこういっぱい　土の子保護者及び地域の皆様　連休はどうお過ごしでしたか。
学校では、５月の全校集会を行いました。土の子たちにこんな話をしました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

さあ、始業式から１か月。４月の学校生活はどうでしたか。新しい学級、新しい仲間とうまくやれるか、ちょっと心配だなあ…そんな不安は少し軽くなりましたか？

今日、校長先生は何を話そうかなあ…と考えながら、皆さんの４月の様子を思い出していました。すると、皆さんが、**教室で、一生懸命に勉強している姿**がたくさん浮かんできました。**ある子は笑顔で手を挙げ、ある子は身をのり出して先生の話を聞き、またある子は真剣に鉛筆で書き…４月に、皆さんの素敵な学びの姿をたくさん見せていただきました。**それを思い出して、校長先生はとてもうれしくなりました。今日は、皆さんに、この校長先生のうれしさを伝えたいなあと思ってここに立っています。
本当にありがとう。

ここで、皆さんに気づいてほしいのは、校長先生がうれしいのは、皆さんが一生懸命お勉強したから…だけではないということです。確かに、校長先生は、始業式で「みんなのやりたいことの一番に『勉強』を置いてほしい」とお願いをしました。それは、テストの点数を上げることが目的ではなく、**安心できる、過ごしやすい学校を先生と土の子たちが力を合わせてつくることが大切な目的**なのです。**間違えたときに、温かく言葉をかけてくれる教室なら、手を挙げやすくなるでしょう。「なりたい自分」になりたければ、一生懸命努力もするでしょう。**皆さんが授業中に見せるそんな姿に、校長先生は私の思いが伝わっているんだなあ…と思うのです。４月、皆さんの素敵な学びをたくさん見れて、校長先生は最高に幸せです。これからも、先生方や周りの人の言葉をしっかり聞き、「なりたい自分」としっかり重ね合わせて、努力を続けてほしいと思います。それが、お互いを幸せにする大切なポイントだと思います。
このことを頭において、５月、運動会に向けて進みましょう。

さて、今日は最後にもう一つ、皆さんに伝えたいことがあります。
実は、**土井首小学校が今年でなんと！１５０歳になりました！！**
１５０歳ですから、この学校は、すごくいろいろなことを知っています。昔の方々がどんな風に暮らしていたか。また戦争も、原爆で傷ついた方々もきっと見ているはずです。もしかすると、皆さんのおうちの方々、おじいちゃんやおばあちゃんも知っているかもしれません。だから土井首小学校はすごいんです。そこで、お誕生会と言っては何ですが、お祝いをしたいと考えています。ぜひ、土の子の皆さんと一緒にやりたいのですが、力を貸してもらえませんか？よろしくお願いします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

１５０年間、土井首小学校は何を見てきたのでしょうか。そして、今の私たちを見て、どう思っているのでしょうか。思いをはせながら、取組を進めていきたいと思います。

学校教育目標　**「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」**